

件名	館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事				
----	--------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
1	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	67 17-(31) はく落防止対策工B	対象箇所の図面をご提示願います。 また村田川橋の数量計算書でははく落防止対策工Aになっております。どちらが正しいでしょうか。御教授願います。	閲覧資料に関する質問にはお答えできません。
2	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	提案4について	足場工の設置・撤去時の公衆災害防止について、評価対象の基準(範囲)は下記A Bどちらでしょうか？ A. 設置・撤去時のみ。 B. 設置・撤去時及び足場使用期間(存置期間)も含む。 ご教授願います。	項目番号 特一 (5) アラミド繊維巻立て工A, Bの割掛項目のうち、足場工費(防護型)(浜野橋) A, 吊足場工費(防護型側面)(浜野橋) (N), 昇降足場費(浜野橋)の設置・撤去時とお考えください。
3	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	提案4について	アラミド繊維巻立て工施工時の公衆災害防止について、評価対象の基準(範囲)は下記A Bどちらでしょうか？ 図面 浜野橋(下り線) 17/22の全体施工フロー図のどの範囲でしょうか？ A. 連続シート工施工時のみ。 B. 仮設材の設置～仮設材の撤去 ご教授願います。	項目番号 特一 (5) アラミド繊維巻立て工A, Bの施工時とお考えください。
4	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	提案4について	足場工の計画図について明示願います。ご教授願います。	発注者の施工計画は「設計図【浜野橋】」17頁に示すとおりですが、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	【提案3】 既設構造物へのアンカー等の削孔による既設構造物の損傷防止に関する技術提案の提案範囲について	単価項目「特一 (1) 中間貫通鋼材工」のPC鋼材の削孔は、「既設構造物へのアンカー等の削孔」に含まれるのでしょうか。 また、豊成高架橋の巻立て部、柱主鉄筋のフーチングへの削孔は、「既設構造物へのアンカー等の削孔」に含まれるのでしょうか。 ご教示ください。	その通りお考えください。
6	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	【提案4】 国道16号の上空および近接で行うアラミド繊維巻立て工施工時および足場工の設置・撤去時における公衆災害防止に関する技術提案の提案範囲について	「アラミド繊維巻立て工施工時」とは、浜野橋(下り線) P2橋脚 施工計画図(参考図) (その1) 図面番号16/22 全体フロー図に示す、 <柱補強>①仮設材の設置→②撤去工→③土留め工設置→④連続繊維シート工→⑤土留め工撤去、復旧工→⑥仮設材の撤去 <梁補強・落橋防止構造設置>⑦吊足場の設置→⑧耐震連結装置撤去→⑨コンクリート削孔→⑩連続繊維シート工→⑪落橋防止構造の設置→⑫耐震連結装置設置→⑬吊足場の撤去→⑭交通規制開始→⑮連続繊維シート工→⑯交通規制解除のうち、 ④連続繊維シート工、⑩連続繊維シート工(側面)及び⑮連続繊維シート工(下面)のみでしょうか。 それとも、その他でしょうか。 「アラミド繊維巻立て工施工時」の提案範囲についてご教示ください。	項目番号 特一 (5) アラミド繊維巻立て工A, Bの施工時とお考えください。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
7	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	【提案4】国道16号の上空および近接で行うアラミド繊維巻立て工施工時および足場工の設置・撤去時における公衆災害防止に関する技術提案の提案範囲について	「足場工の設置・撤去時」とは、浜野橋(下り線) P2橋脚 施工計画図(参考図)(その1)図面番号16/22全体フロー図に示す、 ＜梁補強・落橋防止構造設置＞⑦吊足場の設置→⑧耐震連結装置撤去→⑨コンクリート削孔→⑩連続繊維シート工→⑪落橋防止構造の設置→⑫耐震連結装置設置→⑬吊足場の撤去→⑭交通規制開始→⑮連続繊維シート工→⑯交通規制解除までの一連すべてが含まれるのでしょうか。 または、⑦吊足場の設置、⑬吊足場の撤去のみでしょうか。 それとも、その他でしょうか。 「足場工の設置・撤去時」の提案範囲についてご教示ください。	項目番号 特一 (5) アラミド繊維巻立て工A, Bの割掛項目のうち、足場工費(防護型)(浜野橋)A, 吊足場工費(防護型側面)(浜野橋)(N), 昇降足場費(浜野橋)の設置・撤去時とお考えください。
8	質問書A(申請書等に関する質問)	技術提案書作成にあたっての着目点 (段階的選抜方式対象工事の場合)	一次審査「技術提案書作成にあたっての着目点」と二次審査「◇留意事項 ③」の関連性について	様式4「技術提案書作成にあたっての着目点」を作成するにあたり、一次審査を通過した場合、様式4で記載した着目点に対し、二次審査では特に重要な着目点を抜粋して記載した場合、乖離がないと判断されますか、それとも乖離があると判断されますか。 乖離あり・乖離なしの判断基準をご教示ください。	技術提案書においては、着目点に記載された全ての内容を網羅して下さい。 なお、技術提案書において着目点に記載された内容が全て網羅されていない場合は技術対話において改善を求め、改善技術提案書にて全て網羅されていない場合は不採用(乖離あり)とします。
9	質問書A(申請書等に関する質問)	入札公告(説明書) ※技術提案書に係る評価項目、評価基準に関する部分を除く	競争参加資格要件等一覧表 競争参加要件 施工実績 同種工事 b) ①道路橋における上部工の耐震補強工事 及び 配置予定技術者 b) ①道路橋における上部工の耐震補強工事	道路橋における水平分担構造は上部工の耐震補強工事の実績として認められるでしょうか。	道路橋における耐震補強を目的とした施工実績であれば、入札公告(説明書)に示す競争参加要件の施工実績の同種工事b)①および契約履行要件の施工実績の同種工事b)①に含まれます。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	平面図4/15 位置図(その1)について	位置図において、施工箇所が1km以上離れている箇所が複数存在します。積算上、点在箇所の補正を適用するのかが教示願います。	点在箇所の補正はしておりません。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P32 25-11 交通保安要員について	25-11-1 種別及び配置において、休憩時間における交代要員の計上で有る場合は別途、交代要員を計上して2名体制とするのかが教示願います。	休憩時間における交替要員ありの項目は、交替要員を配置願います。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	平面図4/15 位置図(その1)について	物価資料等の単価適用地区について、各高架橋の所在地の適用地区を採用するのかが木更津又は千葉のいずれかを採用するのかが教示願います。	貴社にて必要な費用を計上ください。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	鋼構造物の輸送について	鋼構造物の輸送において、運搬距離は県庁所在地で良いのかが教示願います。	そのとおりとお考え下さい。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工場製作費について	各単価項目の工場製作費において、桁等の製作費扱いはせずに間接工事費、一般管理費の対象と考えて良いのかが教示願います。	工場製作費は一般管理費を含むすべての諸経費の対象としてお考え下さい。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-3 道路掘削	道路掘削にて高架下へ運搬、敷均しする際の盛土勾配の想定をご教授ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-3 道路掘削	単価表の項目_土砂Aについて、豊成高架橋の高架下へ盛土できない数量については、協議の対象となりますか。	監督員が豊成高架橋の高架下へ盛土できないと判断した場合は、協議対象とします。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-3 道路掘削	豊成高架橋の高架下へ入る際、樹木が支障します。この樹木は伐採可能並びに復旧は不要との認識で合っておりますか。	樹木のない場所からの進入は可能と想定しております。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
18	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-3 道路掘削	単価表の項目_土砂Bについて、5) A2前面の仮盛土から高架下へ運搬するとあります。運搬する場所は、発注者の承諾を得る事を前提として、同高架下であれば、運搬先はどの橋脚間で可能と読み取れます。この認識で合っておりますか。	そのとおりとお考え下さい。
19	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(加茂橋) 4/27	普通部Aについて、加茂橋において構造物掘削の勾配=1:05で陸上部も水中部も行う事を想定されておりますか。	構造物掘削の掘削勾配の指定はありません。設計図(加茂橋)4/27に従って貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(加茂橋) 4/27	床付け面への斜路は構造物掘削の運搬車両も登坂する想定ですか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-21-3 大型土のう工 作業内容	大型土のうの設置に際し、河床へ重機を侵入させることは可能でしょうか。	河床へ重機を進入させることは可能です。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-4 構造物掘削	特記仕様書に記載されている含水量の調整は固化材の添加混合処理を指していますか。	固化材等の添加混合処理は想定しておりません。
23	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(豊成高架橋) 45/118	普通部B(豊成高架橋)について、P2の構造物掘削では現道側の掘削高が7m超です。また、設計図によると掘削勾配は1:1.0より急な状況で、小段も設けられておりません。	設計図(豊成高架橋)45/118に記載のとおりとお考え下さい。
24	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-4 構造物掘削	普通部B(豊成高架橋)について、P1及びP2の構造物掘削土のボリュームが1,000m3を超えます。掘削土の仮置きが豊成高架橋下で出来ない場合、協議により大曾根高架橋下へ運搬する事は可能でしょうか。	監督員が豊成高架橋の高架下へ仮置きできないと判断した場合は、協議対象とします。
25	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25-21-3 大型土のう工 作業内容	作業内容によるとP2で使用した228袋をP3へ転用する内容となっております。設計書の数量が426袋となっておりますが、新規製作数量と転用する数量に区分は無いとの事でしょうか。	設計図(加茂橋)4/27に示す製作数量228袋のうち、198袋はP3橋脚へ転用する計画を考えており、これら一連の作業は大型土のう工の単価に含めて計上して下さい。
26	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(豊成高架橋) 44/118	特殊部Aのプレボーリング工法で親杭L=7.0m(1箇所継手)とあります。L=11.0mも同様に継手箇所は1箇所間違いではないでしょうか。また、L=11.0mの親杭で継手箇所数が増えた場合は、協議対象となりますか。	L=11.0も同様に接手箇所は1箇所間違いございません。接手箇所の増が必要と認められた場合は、協議対象とします。
27	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	67 17-(31) はく落防止対策工B	対象箇所の図面をご提示願います。また村田川橋の数量計算書でははく落防止対策工Aになっております。どちらが正しいでしょうか。御教授願います。	閲覧資料に関する質問にはお答えできません。
28	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	17 8-(3)鉄筋A, 18 8-(3)鉄筋T	市場単価(令和8年4月(春号))から鉄筋工の掲載がございません。本件の積算はどのように積算されておりますでしょうか。	市場単価が廃止された一部の項目においては、市場単価が掲載されている最新版の物価資料等を参照願います。
29	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	89 特-(4)~(6) アラミド繊維巻立て工関連	歩掛は炭素繊維巻立て工の準用でしょうか。別途見積を採取されておりますでしょうか。	土木工事積算基準の炭素繊維巻立て工を準用しています。
30	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	【雑工事費】既設水路迂回費	高密度ポリエチレン管規格の提示をお願いいたします。	割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
件名 館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事					
31	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書25-6-4	鉄筋Tについて 特記仕様書25-6-4 支払には、「組立用アンカーに要する材料」と記載していますが、設計数量である363.740tにはD13組立用アンカーは含まれていないと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
32	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	割掛参考内訳書 契約参考図書(率計上項目及び概算数量、図面) P64~P66	割掛参考内訳書には「施工に支障となる既設排水溝撤去後の仮排水管(高密度ポリエチレン管)に要する費用」と記載されていますが、延長のみの記載となっており、仮排水管の管径が不明です。管径についてご教示ください。 また、契約参考図書(率計上項目及び概算数量、図面) P64~P66の付帯工撤去図には側溝撤去数量が記載されていますが、当該数量と割掛参考内訳書に記載の延長が一致していません。 このため、割掛参考内訳書における延長数量の算出根拠についてもご教示いただけますでしょうか。	割掛対象表参考内訳書および契約参考図書に関する質問にはお答えできません。
33	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	金抜設計書 P1 特記仕様書 P19 設計図(加茂橋) 4/27~5/27	構造物掘削 普通部A(加茂橋)につきまして 設計図に記載されている数量(662.9m)と金抜設計書に記載されている数量(640.5m)が異なりますが、どちらを正とすればよろしいでしょうか。	設計図に誤りがございました。 「構造物掘削 普通部A」の数量は640.5mとお考え下さい。なお、設計図4/27~5/27に記載している斜路の数量等は割掛対象表の項目「工事用進入路設置撤去費」にて計上ください。 上記については、後日交付図書を訂正いたします。
34	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	金抜設計書 P1 特記仕様書 P19	構造物掘削 普通部A(加茂橋)につきまして 掘削数量640.5m埋戻し数量が630.4mとなり、掘削残土がおおよそ10.1m発生します。(変化率考慮無し) 特記仕様書 作業内容3) 掘削残土の掘削、積込、運搬、敷均し、締固めと記載していますが、どこへ運搬を行うのでしょうか。運搬先もしくは運搬距離についてご教示願います。	特記仕様書に誤りがございました。 正しくは、掘削残土は掘削箇所近傍へ敷均すものとお考え下さい。 上記については、後日交付図書を訂正いたします。
35	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	金抜設計書 P1 特記仕様書 P20	P2橋脚においては、掘削土砂が約1,000m ³ 発生する見込みですが、現地条件を踏まえると、掘削箇所近傍において約1,000m ³ の仮置きが可能とは考えにくい状況ですが、その場合は設計変更としてご協議いただけますでしょうか。	監督員が豊成高架橋の高架下へ仮置きできないと判断した場合は、協議対象とします。
36	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 P9, P31 金抜設計書 B-6 設計図(姉崎第二橋) 26/30	交通規制工 車線規制Aについて 特記仕様書14. 支給材及び貸与品に関する事項には、防護車両の記載がありますが、設計図(姉崎第二橋 26/30)には防護車両(受注者持ち)と記載されています。どちらが正でしょうか。 また、規格につきましてご教示願います。	防護車両は受注者持ちとお考え下さい。
37	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	仮置き場所が加茂橋高架下となっておりますが、詳細位置をご教示ください。	高架下における仮置き場所の指定はありません。
38	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	1) 豊成高架橋高架下仮置土砂による大型土のうの製作について 製作数量は426袋でよろしいでしょうか。もしくはP2橋脚の数量のみ製作し、P3橋脚分はP2橋脚分を転用するのでしょうか。	設計図4/27のとおり製作数量は228袋とお考え下さい。228袋のうち198袋はP3橋脚へ転用する計画を考慮しております。
39	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	2) 豊成高架橋高架下から加茂橋P2橋脚への運搬・設置の運搬について 製作した大型土のうは全てP2橋脚へ運搬と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
	件名 館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事				
40	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	2) 豊成高架橋高架下から加茂橋P2橋脚への運搬・設置の運搬について想定されている数量と運搬距離をご教示ください。	製作数量は設計図4/27に記載のとおり228袋です。運搬距離については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
41	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	2) 豊成高架橋高架下から加茂橋P2橋脚への運搬・設置について426袋を製作する場合、P2橋脚に使用しない数量はP2橋脚付近に仮置きと考えるとよろしいでしょうか。	設計図4/27に示す製作数量228袋のうち、198袋はP3橋脚へ転用する計画を考慮しております。
42	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	3) および5) の加茂橋高架下への撤去・仮置きについて、運搬が必要となった際は別途協議と考えるとよろしいでしょうか。	監督員が運搬が必要と判断した場合は別途協議とします。
43	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	3) 加茂橋P2橋脚から加茂橋高架下への撤去・仮置きについて撤去・仮置きは、荷姿のままと考えるとよろしいでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
44	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	4) 加茂橋高架下仮置き箇所から加茂橋P3橋脚への運搬・設置について想定されている数量と運搬距離をご教示ください。	数量は設計図5/27に記載のとおりです。運搬距離については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
45	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	5) 加茂橋P3橋脚から加茂橋高架下への撤去・仮置きについて撤去・仮置きは、荷姿のまま仮置きし引渡しと考えるとよろしいでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
46	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P43 25-21大型土のう工	大型土のうの運搬費はどのような積算基準、歩掛、単価を適用していますか。	土木工事積算基準を準用しています。
47	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	落橋防止構造 25-7-2-2 P1-1015、1067	作業内容に『ブラケットを設置するコンクリート面のチッピング、不陸整正用樹脂パテ材およびシーリングの施工』とは、下部工、上部工のブラケットが対象でしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
48	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	豊成高架橋 81、85/118 他	コンクリート削孔はコアボーリングでお考えでしょうか。鉄筋探査の結果、通常のコア削孔では既設構造物を損傷する可能性がある場合、ウォータージェット削孔等への変更について協議できるものと考えてよろしいでしょうか。	コンクリート削孔はコアボーリングを想定しています。変更については、監督員が必要と判断した場合は別途協議とします。
49	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	落橋防止構造 25-7-2-2 P1-1192、1675	下部工ブラケットのシーリングについて設計図には記載がありますが、特記仕様書にはありません。どちらが正しいでしょうか。	設計図のとおりとお考えください。なお、落橋防止構造P1-1192(600)、P1-1675(600)の単価に含めて計上して下さい。
50	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	数量総括表 2/15	17-(30)、(31)のはく落防止対策工の施工範囲がわかりません。村田川橋の設計図に詳細がございませんのでご教示願います。	設計図3/28に記載のとおりです。
51	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	制震装置 25-13-3 制震ダンパー	シーリングについて特記仕様書には下部工ブラケットに記載がありますが、設計図では上部工および下部工ブラケットに記載がございません。シーリングの施工範囲をご教示ください。	下部工はブラケット全周、上部工は無収縮モルタルと桁接触部及びブラケットと無収縮モルタル接触部でお考え下さい。
52	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	浜野橋 6/22	アラミド繊維巻立て工の施工箇所には制震連結装置が設置してありますが、撤去、再設置は不要と考えるとよろしいでしょうか。	撤去再設置は率計上工事に含まれるとお考え下さい。
53	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	村田川橋 20/28	鉄筋ガス切断は、プレーカーはつり(有筋)率計上項目に含まれているのでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
件名	館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事				
54	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	加茂橋 21/27	大型土のうで仮締切の計画になっています。完全にドライにできないと想定されますので、河床コンクリートを普通コンクリート (C1-1) で施工できない場合、別途協議と考えるとよろしいでしょうか。	普通コンクリートC1-1で施工できないと監督員が判断した場合は、別途協議とします。
55	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	試料採取 25-22	試料採取の削孔径をご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
56	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	試料採取 25-22	試料採取はどのような積算基準、歩掛、単価を適用していますか。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上してください。
57	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P46 既設水路迂回費	高密度ポリエチレン管の径および仕様をご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
58	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	19頁 25-3 道路掘削 土砂B	大曾根高架橋高架下の仮置き場所及び、A 2 前面での仮置土土量をご教示願います。	高架下における仮置き場所の指定はありません。仮置土土量は貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
59	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	23頁 25-7 落橋防止工 25-7-1 縁端拡幅工	アンカー削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
60	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	23頁 25-7-2 落橋防止構造	C1(A)～(K)及びP1-a (b)～A-a KN・Φ b内のチッピングに伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
61	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	23頁 25-7-2 落橋防止構造	アンカー工 φ a ・ L (b)内の削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
62	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	28頁 25-7-3 横変位拘束構造M	鋼製ブラケット内のチッピングに伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
63	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	28頁 25-7-3 横変位拘束構造M	アンカー工 φ a ・ L (b)内の削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
64	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	34頁 25-12 中間貫通鋼材工	削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
65	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	35頁 25-13-3 制震ダンパー	チッピングに伴い発生するコンクリート殻の数量処分先、及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
66	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	39頁 25-18 アラミド繊維巻立て定着工	アンカー内の削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
67	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	特-(2) 制震構造 アンカー工 φ 35・385、φ 46・395(水平方向)	削孔に伴い発生するコンクリート殻の数量、処分先、処分費及び運搬距離をご教示願います。	数量・処分先については特記仕様書18に記載のとおりですが、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。処分先等について、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
68	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	特-(8) あと施工鉄筋挿入工 鉄筋挿入工A、鉄筋挿入工B	各鉄筋探査数量をご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。

件名	館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事				
----	--------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
69	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	特-(11) 試料採取	鉄筋探査数量をご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。
70	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	7頁【仮設備工事費】仮橋工費	構造物掘削 165.6m3は積算条件を はねつけて考えて しょうかご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
71	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	7頁【雑工事費】既設水路迂回費	仮排水管(高密度ポリエチレン管)の各設置個所に置ける 排水管径、管付属品等の詳細数量をご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
72	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P31 25-10 交通規制工	交通規制工の路肩規制Aについて、規制時間が9時間30 分となりますが、土木工事積算基準(令和7年度版)を 適用されていますでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
73	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P31 25-10 交通規制工	交通規制工の車線規制Aについて、規制時間が10時間30 分となりますが、土木工事積算基準(令和7年度版)を 適用されていますでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
74	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P31 25-10 交通規制工	交通規制工の車線規制A(N)について、規制時間が10 時間30分となりますが、土木工事積算基準(令和7年度 版)を適用されていますでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
75	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P31 25-10 交通規制工	上記質問で適用の場合、2班目が4時半未満の作業時間にな りますが、労務費は1日分を計上すると考えてよろし いでしょうか。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
76	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P31 25-10 交通規制工	路肩規制A、車線規制A、車線規制A(N)について想 定されている日当り断面交通量をご教授ください。	15,000以上70,000台/日未満とお考え下さい。
77	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	加茂橋(上り線)の数量計算書のうちの数量 総括表のうち17-(11)落橋防止構造 鋼製ブ ラケット及びアンカー工	数量が図面の中の鋼材重量表と表記が異なります。どち らが正しいかご教示願います。	閲覧資料に関する質問にはお答えできません。
78	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	加茂橋(上り線)の数量計算書のうちの数量 総括表のうちコンクリートはつり工及び削 孔工	数量が図面の中の数量と表記が異なります。どちらが正 しいかご教示願います。	閲覧資料に関する質問にはお答えできません。